

高級既調合アルミニウムペイント

MDアルミン



JIS K 5492 アルミニウムペイント

F☆☆☆



上塗

MDアルミンは、高品質のアルミニウムペーストと、特製の合成樹脂ワニスをベースとした、既調合タイプのアルミニウムペイントです。美しい仕上がり感と耐久性の優れたアルミニウムペイントで、鋼構造物のシルバー仕上げ用塗料としてお奨めします。



特長

- 美しい輝きを持った塗面に仕上ります。
- リーフィング性が優れており、均一なシルバー仕上げが得られます。
- 耐候性、耐屈曲性、耐衝撃性、耐水性に優れています。
- 防火認定材料
NM-8585/QA-9816/RM-9364

用途

一般鉄骨、鉄塔、タンク類、配管類など
鋼構造物全般

商品構成

16L、4L

品質

JIS K 5492品質

試験項目	規格	品質
容器の中での状態	かき混ぜたとき堅い塊がなく一様になるものとする。	合格
密度 g/cm ³	0.95～1.10	0.98
塗装作業性	はけ塗りで塗装作業に支障があつてはならない。	合格
乾燥時間(表面乾燥性)	16時間以内	8時間
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合格
鏡面光沢度(60度)	100以上	140
隠ぺい率 %	90以上	95
耐屈曲性	105～110°Cで5時間加熱した後、直径10mmの折り曲げに耐えるものとする。	合格
耐水性	18時間の浸せきに耐えるものとする。	合格
加熱残分 %	45以上	52
促進耐候性	240時間の照射に耐えるものとする。	合格
屋外暴露耐候性	1年間の暴露に耐えるものとする。	合格



神東塗料

塗装仕様例

■ 標準塗装仕様—I (新設・省工程形)

工程	塗料名	標準膜厚(μm)	塗装方法	標準使用量(g/m ²)	シンナー名 希釈率(wt%)	塗装間隔(20°C)	施工区分
素地調整	ISO Sa2 1/2 以上(1種ケレン)					4時間以内	工場
下塗-1	超速乾リンサンデラストHB	70	エアレス	310	塗料用シンナーA・5~10%	1日~10日	
上塗-1	MD アルミン	20	はけ・エアレス	100・120	塗料用シンナーA・0~5%		
上塗-2	MD アルミン	20	はけ・エアレス	100・120	塗料用シンナーA・0~5%	1日~3ヶ月	現場

※: 下塗りをはけで行う場合は、2回塗りしてください(1回当たり膜厚35μm、使用量140g/m²)

■ 標準塗装仕様-II (塗替え)

工程	塗料名	標準膜厚(μm)	塗装方法	標準使用量(g/m ²)	シンナー名 希釈率(wt%)	塗装間隔(20°C)	施工区分
素地調整	ISO PSt3 または PSt2 以上(2~3種ケレン)					6時間以内	現場
(補修)*	超速乾リンサンデラストHB (35)		はけ	(140)	塗料用シンナーA・5~10%	1日~10日	
下塗-2	超速乾リンサンデラストHB	35	はけ・ローラー	140	塗料用シンナーA・5~10%		
上塗-1	MD アルミン	20	はけ	100・120	塗料用シンナーA・0~5%	1日~6ヶ月	
上塗-2	MD アルミン	20	はけ	100・120	塗料用シンナーA・0~5%	1日~3ヶ月	

※: 補修塗装は、鋼材露出部に適用します。

■ 現場塗装の一般的禁止事項

■施工上の留意点

1. 使用量は、はけ100g/m²・エアレス120g/m²・塗面積は130~157m²/缶となります。塗面積は塗付面の粗密、平滑の差で多少異なることがあります。
2. よく攪拌してご使用ください。缶底の銀粉を十分混和してご使用ください。
3. 他のワニス、ボイル油の混合は、リーフィングを損ねますから絶対に避けてください。
4. はけ塗りの際、一定方向に動かしてください。アルミの粉が均一に、リーフィングすることにより塗膜が美しくなります。必要以外にはけ返しをしないようにすると美しく仕上がります。
5. リーフィング最適粘度に調整してあります。希釈の必要な場合は、塗料用シンナーAを用いてください。

はけ塗りの場合…そのまま使用してください。希釈するときは目跡が著しくなります。スプレー塗りの場合…そのままか、または10%以内で希釈してください。

■取り扱いに関する一般的注意事項

- 調合
- 1.塗料開缶は原則として使用する直前にを行い、開缶したものはその日のうちに使用するように心がけてください。
 - 2.塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
 - 3.他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
 - 4.希釈用シンナーは塗料用シンナーAを用いて、希釈量は、規定量内でご使用ください。
- 塗装
- 1.気温5°C以下、湿度85%以上のときは塗装禁止です。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
 - 2.被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
 - 3.被塗物の表面温度が50°C以上の場合は、塗装を避けてください。
 - 4.被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
 - 5.コンクリート、モルタル、スレートなどのアルカリ素地には塗装をしないで下さい。
 - 6.塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないように注意してください。
 - 7.吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
 - 8.塗装器具の洗浄には塗料用シンナーAまたはラッカーシンナーをご使用ください。
- 緊急時の対応
- 1.目にに入ったときは、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
 - 2.皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
 - 3.蒸気、ガス等を吸入した場合には、清潔な空気の場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
 - 4.飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
 - 5.容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
 - 6.火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 廃棄
- 1.塗料ダストや塗料カス、塗料が付着したウエスなどは廃棄するまで水につけて保管してください。
 - 2.使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。
(河川や土壤等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)
- 保管
- 1.残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
 - 2.子供の手の届かない場所に保管してください。
 - 3.塗料の保管は関連法規を遵守してください。
 - 4.容器はつり上げないでください。
- その他の注意事項
- 1.屋内の暗所においては、塗装経時で塗膜が黄変することがあります。
 - 2.結露や漏水を伴う条件では、膨れなどの変状が発生することがあります。このような条件では塗装仕様を再検討ください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

暮らし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング



製品に関するお問い合わせ

- 北海道 ☎(0123) 32-0431 FAX(0123) 34-6199 北 陸 ☎(076) 262-1305 FAX(076) 262-1315 四 国 ☎(087) 841-1251 FAX(087) 843-3108
 東 北 ☎(022) 285-7915 FAX(022) 285-7813 名古屋 ☎(052) 612-0293 FAX(052) 612-0318 九 州 ☎(092) 472-2222 FAX(092) 473-5777
 東 京 ☎(03) 5690-0544 FAX(03) 5690-0553 大 阪 ☎(06) 6426-3763 FAX(06) 6429-6268 中 国 ☎(082) 264-6822 FAX(082) 264-6821 https://www.shintopaint.co.jp/
 静 岡 ☎(054) 245-0135 FAX(054) 247-4091

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。



●この印刷物は環境に優しい大豆油インキを使用しております。
 ●この印刷物は水なし印刷で作成しております。